



仲間と奏でるケルト民謡 ～一人から始まったハーモニー～

2025 年 8 月 7 日

連日暑い日が続いていますが、二十四節気では今日「立秋」です。昨日からの雨で、少し暑さも和らぎましたが、夏休みいかがお過ごしでしょうか。

本日、長野県吹奏楽コンクール出場を控えた生徒たちによる演奏会が、音楽室にて行われました。ちょうど別件で、本校にお越しになっていた宮島同窓会長様、三浦同窓会事務局長様にもお声がけし、教職員とともに生徒たちの演奏を聴きました。



生徒たちが披露してくれたのは、明後日 8 月 9 日にホクト文化ホールで開催されるコンクールで演奏する「ケルト民謡による組曲」です。

吹奏楽部は、現在ユーフォニアムを演奏する生徒ただ一人で活動しています。一人で熱心に練習を重ねてきた彼を、「なんとかコンクールに出場させてあげたい」という温かい想いが、多くの生徒たちを動かしました。授業で「音楽Ⅲ」を選択している仲間たちが集まり、楽器経験の有無に関わらず、共に舞台に立つことになったのです。

生徒たちの本格的な練習期間は、文化祭が終わった7月中旬からと短いものでした。放課後や夏休みを利用して練習を重ねてきました。短い期間で集中して取り組んだ努力は、生徒たちの演奏



からひしひしと伝わってきました。

一人で頑張ってきた生徒と、彼を支えようとする仲間たちの気持ちをまとめ上げ、音楽科の U 先生は熱心に指導してくださいました。ありがとうございました。

明後日(8月9日)はいよいよコンクール本番です。一つのハーモニーとなってホクトホールに響き渡ることを願っております。

頑張れ、阿南高校吹奏楽部！

阿南高校前バス停の修繕とサツマイモの成長

2025 年 8 月 12 日

夏休みも終盤に差しかかり、明日からはお盆を迎えます。校内には静かな時間が流れ、生徒や教職員もそれぞれ、この夏にしかできない貴重な時間を過ごしていることと思います。

さて、今日はそんな静かな学校の様子の中から、二つの話題をご紹介します。

一つ目は、学校前の南部公共バスのバス停です。7月22日、夏休みに入る頃から修繕工事が始まりました。



長年にわたり、皆さんの登下校を支えてきたこのバス停ですが、冬季に撒かれる塩化カルシウムの影響もあり、床が腐食し、安全面に不安が生じていました。取り壊しも検討されましたが、下條・富草・新野・売木方面から通学している約 20 名の生徒のために、修繕を決断していただきました。

猛暑の中、職人の皆さんが汗を流しながら作業を進めてくださり、現在は床と壁の設置が完了しています。



お盆明けには屋根の取り付けが予定されており、8月25日の始業式には、新しく生まれ変わったバス停が皆さんを迎えてくれると思います。

そして、もう一つは、みんなで植えたサツマイモの苗です。サツマイモは一般的に肥料をあまり必要としませんが、今回は校庭の片隅に植えたため、土壌の栄養分が少なく、ツルの伸びが思わしくありませんでした。そこで今日、少量ではありますが肥料を施しました。



ここ数日は雨のおかげで涼しい日が続いていましたが、明日からは再び真夏の日差しが戻ってくるとの予報です。この恵みを受けて、サツマイモが力強く成長してくれることを願っています。

新学期、生徒の皆さんの笑顔に会えるのを楽しみにしています。新しくなったバス停と、大きく育ったサツマイモのように、皆さんがそれぞれの目標に向かって元気に突き進んでくれることを願っています。

阿南高校と地域の発展を考えるシンポジウム 一地域と学校が未来を育むために一

2025 年 8 月 21 日

本日、8月21日(木)、「第1回 阿南高校と地域の発展を考えるシンポジウム」を阿南町文化会館にて開催しました。

猛暑の中にもかかわらず、200 名を超える阿南高校にゆかりある同窓生の方や地域の皆様にご来場いただき、心より感謝申し上げます。開会にあたり、宮島喜文同窓会長のご挨拶→



シンポジウムは、人口減少と高齢化が進む地域において、高校が持続し、地域を元気にするための協働のあり方を探ることを目的として開催されました。私も校長として、ご来場の皆様に改めて学校概要を中心にお伝えしました。続いて、今回の提言書作成の中心的



に関わったワーキンググループ座長の木下長義氏から提言書の説明がありました。

基調報告では、兵庫県立村岡高等学校の今井典夫氏と、鳥取大学教授の筒井一伸氏が、地域と高校の連携の重要性について示唆に富んだお話をしてくださいました。特に、地域に根差した教育の成功事例などは、今後の阿南高校にと

って大きなヒントとなるものでした。続くパネルディスカッションでは、司会に筒井先生・助言者として今井先生の下、同窓会(木下長義氏)、行政(阿南町長の勝野一成氏)、保護





者(PTA 会長の片町元彦 氏)、地域の代表(地元スーパー経営者の杉本文良 氏)の皆様とともに、阿南高校の特色化に向けた提言書をもとに意見を交わしました。高校時代の思い出や、提言書の中で一番共感した部分、阿南高校の強みについてなど、それぞれのお立場からお話をいただきました。

パネルディスカッションの中で、「阿南高校特色化に向けての提言書」で述べられている、高校と地域の存続を一体のものとして捉えるという理念が、参加者全員の共通認識として確認できたのではないかと思います。



今回のシンポジウムを通じ、高校の存続は地域(南部 5 町村)全体の課題であり、地域をあげて地域と高校の未来を一緒になって考え、支え合い、協働していくことの重要性を改めて感じることができたと思います。

今後、提言書に示された様々な構想を実現するため、本日の共有したビジョンをもとに、地域と学校が連携し、具体的な取り組みを進めるきっかけとなることを強く願っています。

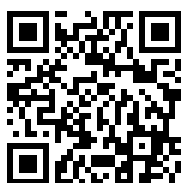
本日はご多忙の中、遠方よりお越しいただき講演された今井先生、筒井先生、そして、ご参加いただいた全ての皆様に、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

===

シンポジウム当日の配布資料は、阿南高校同窓会のホームページにアップしました。

阿南高生と一緒に、地域をもっと楽しませんか？

アイデアやご相談は、お気軽に阿南高校へご連絡ください。



地域の力、平和の願いを未来に — 2 学期始業式 —

2025 年 8 月 25 日

長い夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。体育館に集まった生徒の皆さんの表情には、まだまだ暑い中ですが、夏の経験を経た確かな成長が感じられました。

始業式講話では、長い夏休みを終え、成長した生徒たちに、2 学期に向けたメッセージを伝えました。

戦後 80 年という節目に触れ、平和のバトンを未来へ繋ぐ責任、「想像力のスイッチを入れよう」という言葉を通して、世界の課題を自分ごととして捉えることの重要性を伝えました。

また、夏休み中に開催された「阿南高校と地域の発展を考えるシンポジウム」で再確認した、阿南高校が地域にとってかけがえのない存在であることを改めて伝えまし

た。
新任式・授与式

始業式講話後、新しくみえた ALT



のオーロラ先生をお迎えする新任式を行いました。オーロラ先生はアメリカのユタ州出身で、日本語も堪能です。長野とソルトレイク、同じ冬季オリンピック開催地という共通点もあり、生徒たちも親近感を覚えたことでしょう。



また、1学期の終わりに「介護職員初任者研修」を修了した地域探究コース福祉系の生徒 9 名に、修了証の授与式を行いました。2 年次からの努力が実を結び、地域を支える人材としての一歩を



踏み出した生徒たちを心から誇りに思います。

2学期も生徒たちがそれぞれの目標に向かって、実りある日々を送ってくれることを願っています。



【始業式講話の要約文】

本日、長い夏休みが終わり、いよいよ 2 学期が始まりました。始業式では、久しぶりに生徒の皆さんの元気な顔を見ることができ、大変嬉しく思います。

夏休み前の終業式で、私は皆さんへ「未来へ架ける実り大き夏へ」というメッセージを贈りました。この夏、皆さんはどんな「実り」を得たでしょうか？

遠山の霜月まつりを万博で披露してくれた生徒たちの姿は、まさに地域の誇りでした。また、吹奏楽コンクールでの活躍や、日々の部活動、学習などに励む皆さんの姿は、新たな一歩へとつながる貴重な経験となったことでしょう。皆さんの挑戦と成長を心から称えます。

平和のバトンを未来へ繋ぐ責任

今年の夏は、戦後 80 年、そして広島と長崎に原子爆弾が投下されてから 80 年という大きな節目を迎えました。

広島平和記念式典で述べられた「想像力のスイッチを入れよう」という言葉は、私たち一人ひとりの心に深く響くものです。遠い国の争いであっても、他者の痛みや立場を思いやる力こそ、平和への第一歩となります。

被爆者の皆さんの高齢化が進む今、皆さんは平和のバトンを直接受け取る最後の世代なのかもしれません。命がけで伝えてくれた平和への願いを、決して風化させてはなりません。その願いは、私たちの日々の小さな気づきや優しい行動にかかっています。

地域とともに歩む阿南高校

夏休み中には、「阿南高校と地域の発展を考えるシンポジウム」を阿南町文化会館で開催しました。200 名を超える同窓生や地域の皆様が参加してくださり、阿南高校が地域にとってかけがえのない存在であることを改めて確認する一日となりました。

皆さんの存在は、地域の未来を創る希望です。地域に根差し、ともに歩む阿南高校だからこそできることがあります。これからも、地域の皆様と共に、この学校を、そしてこの地域を、より良い場所にしていきたいと思います。

2 学期は多くの学校行事が予定されています。生活リズムを整え、体調に気をつけながら、それぞれの目標に向かってともに頑張ります。皆さんの成長と活躍を心から楽しみにしています。